耐震計画評定申請書　添付図書リスト

＊以下一式を３部提出

令和６年９月２日
耐震化促進係
評定委員会

添付順序		添付書類・図書・詳細	
ファイル表紙	1	評定番号　→練馬区へお問い合わせください。	
	2	○○△△邸　戸建て住宅耐震計画評定申請書	
	3	［一般診断法］or［精密診断法］	
	4	事務所名	
■必要書類	1	第11号様式　耐震計画評定申請書（写）	
	2	第６号様式　耐震化促進事業助成金交付決定通知書（写）	
	3	簡易耐震診断・建築物調査結果報告書 or 建築物調査結果報告書 表紙、配置図、各階平面図、練馬区の回答（青紙 or 黄紙）	
	4	前面道路等の幅員および建築物の高さ等を確認できる書類	
	5	耐震補強計画概要　（調査概要、評点、補強の目的、補強方法、特殊な材料・工法） 建物の特徴（お神楽、オーバーハング等）や設計者の補強方針など詳しく記述する ＊助成条件：道路後退、その他条件（減築等）の有無を明記する。	
	6	現場調査表（一般 or 精密診断、建物名称、評定番号を明記） 内壁仕上げ表（室名は計算書、図面と統一する）　｝ＨＰよりダウンロード	
■補強前計算書 カラー印刷 （カラー１部、白黒２部でも可）	1	計算ソフトは2012年度版を使用する。　＊木造住宅耐震診断プログラム評価の有効期限内のもの	
	2	所見欄には現場調査の内容や、耐力評価の根拠などを明記する。	
	3	計算データをＣＤで添付（申請書の一枚のみ）　ＣＤ本体に評定番号を記載	
■補強後計算書 カラー印刷	1	計算ソフトは2012年度版を使用する。　＊木造住宅耐震診断プログラム評価の有効期限内のもの	
	2	耐震性能評価書　捺印（コピー不可）	
	3	所見欄には基礎補強、壁補強（使用面材、筋かい）、劣化等について明記する。	
	4	柱頭柱脚接合部の検討。結果（Ｎ値計算書）を添付する。	
	5	計算データをＣＤで添付（申請書の一枚のみ）　ＣＤ本体に評定番号を記載	
■調査写真	1	外観　外壁、屋根、バルコニー等	
	2	各部屋　開口部の位置、壁の仕上げ等	
	3	床下　床組み、木材の劣化状況等	
	4	基礎　基礎形状、状態、鉄筋の有無（鉄筋探査機調査）等	
	5	１～２階間　壁下地、筋かい、２階床組、使用金物等	
	6	小屋裏　屋根、壁下地、筋かい、使用金物、小屋組、木材の劣化状況等	
	7	柱・床の傾斜測定　各階３か所程度	
■図面		タイトル・図面リスト（図面名・縮尺）	
	1	木構造耐震補強工事特記仕様書（１／５）　｝ＨＰよりダウンロード 必要事項を明記 必要項目にチェックを記入	
	2	木構造耐震補強工事特記仕様書（２／５）	
	3	木構造耐震補強工事特記仕様書（３／５）	
	4	木構造耐震補強工事特記仕様書（４／５）	
	5	木構造耐震補強工事特記仕様書（５／５）	
	6	案内図・配置図・道路後退図（必要な場合）	
	7	工事概要・外部仕上げ表	
	8	内部仕上げ表（補強前・改修後）	
	9	１階平面図（補強前）　写真撮影位置・方向、柱の傾斜測定位置、現地確認できた柱、増築部分を図示	
	10	２階平面図（補強前）　同上	
	11	１階平面図（補強後）　壁補強内容・範囲・番号、基礎補強位置、補強部材、仕上げの凡例などを図示	
	12	２階平面図（補強後）　同上	
	13	１階補強金物仕様および金物位置図（平面図と併用可）	
	14	２階補強金物仕様および金物位置図（平面図と併用可）	
	15	基礎・水平剛性　詳細図など	
■その他	＊	各階平面図の縮尺は１／50程度とする。	
	＊	第11号様式　耐震計画評定申請書（原本）１枚はファイルに綴じずに提出する。	
	＊	特殊な材料の認定書・設計・施工マニュアル ＊認定有効期限に注意すること。	